



平成 21 年 9 月 18 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田中 邦裕  
(コード番号 3778 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 川田 正貴  
(TEL. 06-6265-4830)

### バックボーンネットワーク容量の追加増強に関するお知らせ

当社は、ユーザーの堅調なインターネット接続ニーズに応え、高い安定性と高いスループットの提供を継続して確保するため、基幹ネットワークであるバックボーンネットワークの容量に関して、増強を図っております。

当社は、このほどバックボーン容量について 173Gbps から 183Gbps へ増強し、本日その概要などについて別紙のとおり発表しましたので、お知らせいたします。

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微なものを見込んでおります。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
さくらインターネット株式会社  
企画部 I R 窓口：TEL 0120-654-835 (フリーダイヤル)  
※受付時間：9時30分～18時30分  
※月曜～金曜 (祝祭日を除く)

報道関係各位

 2009年9月18日  
 さくらインターネット株式会社  
 (東証マザーズ：3778)

## さくらインターネット、バックボーンネットワークを増強 総容量 183Gbps に増強しコンテンツ配信能力をさらに強化

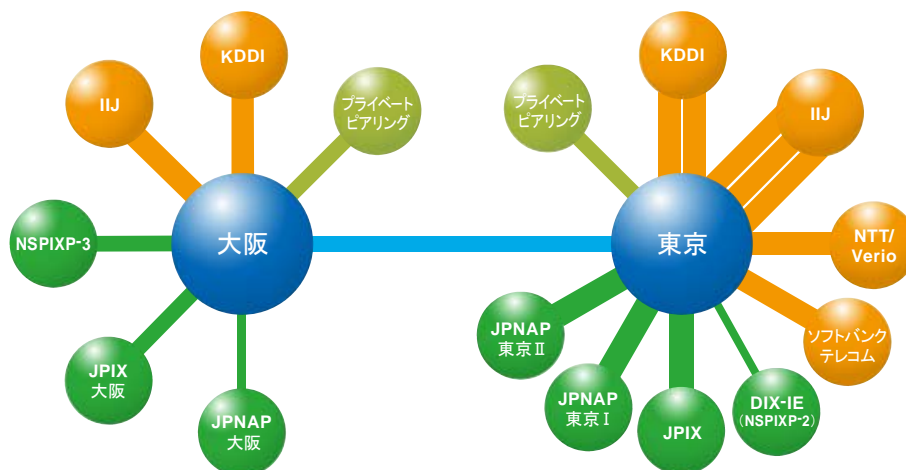
国内最大級のバックボーンネットワークを有しインターネットデータセンター事業を運営するさくらインターネット株式会社(本社：大阪府中央区、代表取締役社長：田中 邦裕)は、2009年9月18日、インターネットデータセンターを支える基幹ネットワークであるバックボーンネットワークの回線容量を、173Gbps から 183Gbps に増強いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、本町、堂島(いずれも大阪市)、池袋、東新宿、西新宿、代官山(いずれも東京都)の6データセンターにおいて、専用・共用ホスティングおよびハウジングサービスを提供しております。この度、トランジット接続を10Gbps増強、併せて各データセンター間と接続拠点を結ぶネットワーク構成の最適化を実施し、コンテンツ配信能力の強化を図りました。

総務省の発表によると、国内のダウンロードトラフィックは推定で1.23Tbps<sup>\*1</sup>となり、ブロードバンド契約者数の増加と相まって、この1年で約1.4倍に伸びております。また、コンテンツのリッチ化や、クラウドコンピューティングなどに代表されるネットワークを介したサービスの利用などにより、データセンターにはコンテンツの配信能力が問われています。

当社は、コンテンツ配信能力に優れたデータセンターとして、日本最大のバックボーンネットワークを構築・運用してまいりました。今年7月のインプレスビジネスメディア社の調査によると、インターネットデータセンター回線総量ランキングでは当社は第1位<sup>\*2</sup>となっており、その圧倒的なデータ配信力と価格競争力の優位性を活かし、SNS やブログ、動画共有サイトなど多くのトラフィックを集める人気コンテンツを保有するお客様にご好評いただいております。

今年4月のバックボーンネットワーク増強に続き、この度さらに10Gbps増強し、コンテンツ配信能力を更に強化いたしました。当社は、今後も継続してバックボーンネットワークの強化に取り組み、コンテンツ配信能力の更なる向上と日本のインターネットコンテンツの発展を支えてまいります。



さくらインターネット 対外接続の構成

